

# 県立鳥取盲学校の視覚障害教育における センター的機能のあり方

～ 視覚障害者にとって必要度の高い課題の解決に向けて ～

鳥取県立鳥取盲学校 教諭 大西 章文

特別支援教育の「センター的機能」は、次の2つの「報告」にあげてあります。

特別支援教育の在り方に関する調査研究協力者会議(2003)

「今後の特別支援教育の在り方について(最終報告)」

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/018/toushin/030301.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/018/toushin/030301.htm)

21世紀の特殊教育の在り方に関する調査研究協力者会議(2001)

「21世紀の特殊教育の在り方について(最終報告)」

～一人一人のニーズに応じた特別な支援の在り方について～

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/13/01/010102.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/13/01/010102.htm)

今後ともさらに地域のみなさんのお役に立てるような支援をしていきたいと考えています。その支援の一つとして、上記の2つの報告に示されている機能の一部を実施しているに過ぎませんが、ここでは鳥取盲学校の「地域支援室」のページを載せておきます。

詳しくは次のアドレスからご覧ください。 <http://www.torikyo.ed.jp/torimo-s/>



## 【 地域支援室 】



鳥取盲学校は県下で唯一の、

視覚障害児(者)の普通教育や生活訓練、職業教育を行っている学校です。

**また、長年、地域の視覚障害児(者)の支援センターとして啓発・支援活動を続けています。**

訪問指導、巡回相談、弱視学級等の支援、専門研修会などを行っています。

また、盲学校への来談、見学、体験入学  
就学前のつくしんぼ教室(週1回)、サマースクールなどご利用ください。

**目の不自由な子どもの育児で困っている方**

訪問・来校相談、つくしんぼ教室(週1回)

**教科書や黒板の字が読み難い児童**

訪問・来校相談、わくわく教室(週1回)

**日常生活自立や学習・進路に悩む児童生徒**

訪問・来校相談

**病気や事故による中途視覚障害の方**

訪問・来校相談

**ご家族や、療育・教育、福祉・保健などの担当者**

訪問・来校相談、連携、連絡会・研修会

詳しい内容はQ & Aをご覧ください。



「だれもが地域で暮らせる社会」をめざすためのポイント

周りの人の「不便さ」に気づいたら、まず「大丈夫ですか?」とか「何かお手伝いしましょうか」などの声をかけてみましょう。

自分の「不便さ」をお互いにもっと伝えあい、その不便さを減らす工夫について話しあいながら、できることから始めてみましょう。

時代は確実に変わりつつあります。同じ時代に生きる「仲間」として「みんなが住みやすい」世の中にするために一緒に頑張りましょう。